



平成 30 年 3 月 15 日

各報道機関支局長 様

富士宮市長

<p>(件名)</p> <p>日本一の小水力発電のまち標柱除幕式 について</p>	<p>(担当)</p> <p>環境部環境企画課 環境エネルギー室</p> <p>担当氏名 赤池 厚司</p> <p>電話 0544-2 2-1 1 3 1</p> <p>内線 2 4 2 8</p>
<p>セールス ポイント</p>	<p>日本一の小水力発電のまち標柱除幕式を挙行政します。</p>
<p>(要旨)</p> <p>富士宮市は小水力発電所の箇所数や最大発電出力の合計ともに日本一であることから、「日本一の小水力発電のまち」を市民はもとより観光客へPRすることを目的に、日本一の小水力発電のまち標柱設置業務を進めて参りました。</p> <p>このたび、下記の日程で除幕式を開催するはこびとなりましたのでお知らせします。</p> <p>(内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 日時 平成 30 年 3 月 26 日 (月) 午前 11 時から 雨天決行 2 場所 富士宮市佐折 589 番地の 3 地先 (東京発電(株)白糸発電所東) 3 次第 <ul style="list-style-type: none"> ・開会 ・経緯報告 ・挨拶 富士宮市長 須藤 秀忠 ・来賓挨拶 富士宮市議会議長 横山 紘一郎 様 ・除幕 ・写真撮影 ・閉会 <p>(添付資料) 標柱設置イメージ図</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>富士宮市は、第 5 次総合計画の中で『富士山の自然と調和した循環力あるまちづくり』を、また、第 2 次環境基本計画の中では、『富士山の恵みを次世代につなぐ地球にやさしいまち』を目指し、地域特性を生かした、小水力発電を推進しています。</p> <p>本市は、水力発電所の最大出力が 1,000kW 以下の発電所を“小水力発電所”とした場合 (新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法による)、該当する発電所が市内に 11 箇所あり、それら 11 箇所の最大出力の合計は、6,299kW となり、箇所数・最大出力合計ともに『日本一の小水力発電のまち』となっています。このことを全国に発信するとともに、その認識を高めるべく、「全国小水力発電大会」を、平成 30 年度に開催します。</p> </div>	